



学校だより

令和 8 年 3 月 4日号

柳川市立垂見小学校

柳川市三橋町垂見1610番地

☎ 0944-72-2837 Fax 0944-72-4632

文責 校長 石橋 由美

たるみ

6年生を送る会、素敵な会になりました。

2月27日(金)の3・4時間目に「6年生を送る会」を行いました。1～5年生に迎えられて、本日の主役の6年生の入場です。いつもは、陰で支える役の6年生が、体育館の中央を5年生がつくった花飾りのアーチをくぐって、はにかみながら入場し、とてもいい雰囲気です。会が始まりました。

まず、運営委員会がつくってくれた6年生クイズをしました。6年生の誰かを当てるクイズで、6年生について、3つヒントが出てきます。画面には、正解の6年生の顔と感謝の言葉が映し出され、運営委員会の子どもの工夫や頑張った姿が見られました。

次に、本来は、垂見まつりで見ていただく予定だった北原白秋先生の「おまつり」の群読です。垂見まつりでは、インフルエンザ感染予防のために、ご披露することができませんでした。でも、その練習の時も、全校児童が一つになって創り上げるすばらしさを感じていました。今回、発表し、見ていただく機会があり、とてもよかったです。6年生を送る会で、全校児童で取り組む活動をすることが、とても思い出になったと感じました。

そして、いよいよ6年生への感謝の気持ちを込めた出し物の発表です。1年生は、入学してから、いつも側で助けてくれた6年生を喜ばせようと自分たちで考えたダンスや歌を披露しました。また、6年生一人一人に感謝の手紙付きのメダルを贈りました。2年生は、6年生を楽しませるために、ノリノリのダンスをしたり、元気になるパワーを送ったりするパフォーマンスをしました。3年生は、おむすびころりんの心地よいリズムに合わせて、6年生の1年間の活躍を楽しく・リズムカルに振り返りました。4年生は、きれいな歌声で6年生へのメッセージを込めて「ビリーブ」と「ぼくら また」の2曲を合唱しました。5年生は、これからの垂見小学校を引っ張っていく最上級生としての決意を発表するとともに、「キセキ」を合唱しました。最後は、6年生からのお礼の出し物です。6年生も、下級生に喜んでもらうために、ダンスやクイズを交えながら、発表してくれました。どの出し物も、お互いの大切な人を喜ばせたい・感謝の気持ちを伝えたいという優しい思いがいっぱい詰まった発表でした。その発表を見ながら、胸が熱くなりました。

この6年生を送る会を成功させるために、来年度の最上級生となる5年生が、縁の下の力持ちになり、企画・運営準備などで大活躍してくれました。誰かのために頑張る姿は、今まで6年生が、しっかり5年生に手本として見せてくれていた姿であり、その良き伝統が自然に受け継がれていることが、本当にうれしく思いました。さらに、来年度の新6年生に対して、頼もしくも感じました。

いよいよ、3月18日(水)に、卒業式を迎えます。6年生が、垂見小学校の卒業生として、誇りに思いながら卒業できるように、残りの日々を過ごしてほしいと思います。



